

「都城の記憶」プロジェクト
思い出復元地図
昭和10年代
都城中心市街詳細図



※図は、「都城の記憶」プロジェクトで作成された思い出復元地図と、当時のまちなかを再現した模型です。

図書館と コミュニティ アセット

未来の図書館 研究所
第7回
シンポジウム

公共図書館は、知識や情報を得る窓口であるとともに、近年、地域情報を確保して、人びとをつなぎ、地域をまとめる役割にも力を入れています。今回は、歴史情報学と公共図書館との二つの立場から、地域コミュニティにおけるさまざまなアセット（資産）を公共図書館は、どのように確保し、保存し、人びとの間で共有していけばよいかを議論していただきます。



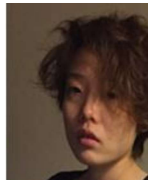
講演者・パネリスト

ごとう まこと
後藤 真 氏
国立歴史民俗博物館 准教授



講演者・パネリスト

いのうえ やすし
井上 康志 氏
都城市立図書館 館長



講演者・パネリスト

ふじやま ゆかり
藤山 由香利 氏
都城市立図書館

2007年大阪市立大学大学院文学研究科修了。博士（文学）。人間文化研究機構国立歴史民俗博物館准教授、総合研究大学院大学准教授（併任）。2021年、科学技術・学術政策研究所「ナイスステップな研究者2021」に選定。専門は人文情報学・歴史情報学。特に地域歴史資料の大規模データインフラ作成と、それをを用いた地域における文化継承の研究を行う。著書に『歴史情報学の教科書』（文学通信）など。

1973年日本大学理工学部卒業後、民間企業を経て1981年宮崎県庁入庁。都市計画課などに勤務し2014年退職。その後民間企業を経て2018年より現職。NPO法人みやざき技術士の会理事長、一般社団法人こと・デザイン研究所代表理事。専門は都市および地域計画。県庁在職中に日向市駅周辺のまちづくりに携わり、市民一人ひとりが愛着や誇りに感じる景観デザインを手掛ける。2009年に共著『新・日向市駅』出版。

三股町立図書館、宮崎市立図書館を経て現職。日本図書館協会認定司書1143号。研究分野は情報リテラシー支援・情報ニーズ・地域資料。『認定司書論文のたまご』（郵研社、2019）、『地域資料サービスの展開』（日本図書館協会、2021）にそれぞれ寄稿。最近の趣味は、近所を散歩すること。

コーディネーター

ながた はるき
永田 治樹

株式会社 未来の図書館 研究所 所長

日時 **2022年 11月 28日(月) 13:30~16:30**

受付 事前申込制（「Zoom」または「YouTube」を選択してください）

参加費 **無料** 定員 Zoom:50名(申込締切 11/25)
YouTube:定員はありません



お申込方法 右記QRコード、または当研究所Webサイトの申込フォームよりお申込みください

都城会場のご案内 当日、都城市立図書館ホールでは、同館パネリストとともにオンラインシンポジウムの様子を公開しております。都城会場へのご参加はお申込みが不要です。お気軽にお立ち寄りください。

お問合せ 株式会社 未来の図書館 研究所 info@miraitosyokan.jp Webサイト https://www.miraitosyokan.jp
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-9-25 2階
TEL 03-6673-7287 FAX 03-6772-4395

■ オンライン開催方法のご案内
Web会議サービス Zoom によるオンライン開催とし、同時に YouTube でのライブ配信を行います。

※当日、登壇者への質問など、双方向のやり取りを希望される方は、申込時に「Zoom」を選択してください。
※視聴のみご希望の方は、「YouTube」を選択してください。YouTubeのチャットからも登壇者への質問を受け付けますが、Zoomの質問を優先します。

オンライン参加
申込はこちら



主催：未来の図書館 研究所
The libraries of the future research, Inc.